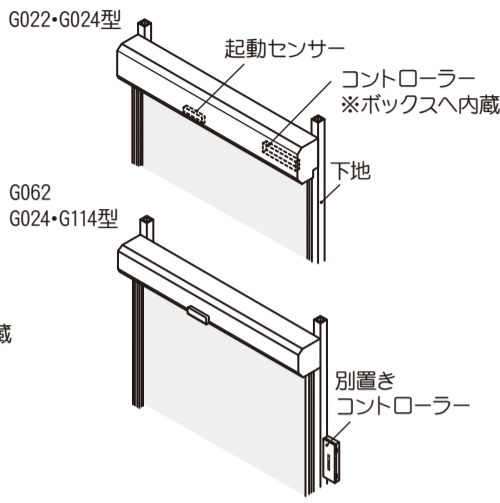
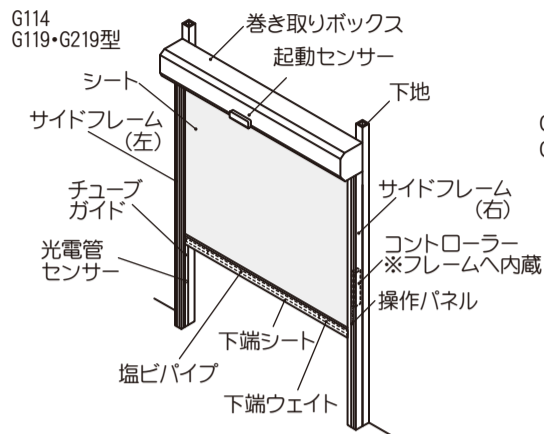


門番各部の名称



この取扱説明書には、危険や損害を未然に防ぐための重要な注意事項が記載されています。よくお読みいただき正しくご使用ください。お読みになった後も身近な所に大切に保管してください。




安全に正しくお使いいただくために

門番を正しくお使いいただくため、また作業や使用者への危害や財産への損害を未然に防ぐため本説明書ではシンボルマークとシグナル用語で表示します。この表示と意味は下記の内容となります。この内容をよく理解されました上で本書をお読みいただきご使用ください。

警告 この表示を無視し作業を誤った場合作業員及び使用者または不特定多数の第三者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合に示します。

注意 この表示を無視し作業を誤った場合作業員及び使用者または不特定多数の第三者が傷害を負うか、物的損傷が発生する可能性が想定される場合を示します。

シンボルマークは次の意味があります。

-  一般的な警告や注意
 -  確認・必ず行う内容
 -  一般的な禁止事項
- 安全のため下記事項を必ずお守りください。


警告

- ご使用の際は必ず取扱説明書の内容をよくご理解ください。
- 門番を安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- ご使用の際はこの取扱説明書をいつでも取り出せるように、身近な所に大切に保管してください。
- 光電管センサーは、通過する物体や経路などを十分に検討のうえ設定・調整を行ってください。
- 通過する物体に対し、光電管センサー及び起動用センサーが確実に検知することを必ず確認してください。

警告 警告事項を守らないと人身事故や重大事故になる場合があります。



検知エリアでも、静止したままシャッターが下降する場合があります



コントローラーに水をかけたりしない、扉は必ず閉じて使用してください



シャッターの動きに異常なり異音がある場合は、使用を止めて取扱店に連絡してください



シャッターの分解・改造は絶対にしないでください



シートがサイドフレームから外れ動作不能になった場合は、絶対にシャッターの周りに近寄らないでください



リモコンで操作する場合は、必ずシャッターの見える位置から操作してください



ガードボールの上に乗ったり足をかけないでください

注意 注意事項を守らないと人身事故や重大事故になる場合があります。



1ヶ月に一回は開閉してください



コントローラー内部には高電圧部がありますので、専任者以外開けないでください



シャッターの下に物などを置かないでください

センサーに関するご注意

起動センサーについて

- ① 検知エリアが重なる場合、相互干渉により誤作動する場合があります。
 - ② 風で揺れ動く物(植木や紙・ダンボール等)を検知し誤作動する場合があります。
 - ③ 蒸気・油煙などにより誤作動する場合があります。検知エリアに掛からないようにしてください。
 - ④ 急激な降雨・降雪等により床面が急激に変化した場合誤作動する場合があります。
 - ⑤ 床面の反射率が高い場合、太陽光等の影響により誤作動する場合があります。
- ① 検知エリアの干渉 ②③ 蒸気や煙・風で揺れる物 ④⑤ 太陽光・急な大雨等

- ・ 強い電波やノイズを発生する機器は誤作動の原因となるため近くに置かないでください。
- ・ 物体の速度や設置環境・床面・対象物(服装・材質・色)により、検出する位置が異なる場合があります。
- ・ 静止物体検知機能は、人体や小型の物体の場合、大型物体に比べ検知し続けられない場合があります。

光電管センサー(障害物検知用)について

- ・ 光電管センサーの設置は通過する物体にあわせて設置してください。
- ・ 光軸をまたいだ状態は検知しないため下降中のシートは反転上昇しません。
- ・ 光電管キャンセル位置を設定した場合、設定位置から床までの間は検知せずシートが反転上昇しません。
- ・ 光電管センサーは定期的な点検が必要です。月に一度程度光電管センサーの動作状態を確認し、万一故障の疑いがある場合は、すみやかに取扱店にご連絡ください。

お客様へ

ご使用中の製品について不明な点や事故が生じた際は内容をお控えいただき取扱店またはメーカーへお問い合わせください。トラブルの際はその時の状況をできるだけ詳しくお教えください。

- ご使用中の門番の型式と製造番号 型式 () 製造番号 ()
 - ご使用期間 約 () 年 () ヶ月
- 販売店 TEL ()

取付環境に関する注意

下記免責事項にも含まれる、シャッター性能として耐えられない過酷な環境(強風などシャッター動作に影響を及ぼす気候や設備)の場合は、他製品(スチールシャッター・オーバースライダーなど)と併設の上でご使用いただきますようお願いいたします。詳しくは、取扱店またはメーカーまでお問い合わせください。

解体・廃棄・リサイクルについて

門番の解体を行う場合は、「施工説明書」の解体・廃棄・リサイクルに従って処分をお願い致します。門番の解体・廃棄・リサイクルについてご不明な点は弊社窓口までお問い合わせください。

製品保証について

■製品の保証に関して

保証の対象: シートシャッター門番Gシリーズ各種 (G022・G024・G062・G114・G119・G219型)
 保証期間: 引渡し後1年間または10万回
 (使用期間が1年以内であっても開閉回数が10万回を超えた場合は保証いたしかねますのでご了承ください)

■免責事項

- ① 天災その他の不可抗力。
(暴雨・暴風・洪水・高潮・地震・地盤沈下・落雷・火災・津波・噴火等により製品の性能を超える事態が発生した場合)
- ② 自然現象や使用環境に起因する不具合。(凍結・結露・風による振動・共鳴音等)
- ③ 環境の悪い地域や場所での腐食またはその他の不具合(海岸地帯での塩害による腐食、大気中の砂・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着による腐食またはその他の不具合)
- ④ 本書に表記された製品の性能を超えたことに起因する不具合。
- ⑤ 建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する製品の性能の不具合。
- ⑥ 本来の使用目的以外の用途での不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑦ 当社の手にくい第三者の加工、組立、施工、管理、修理、改造、メンテナンス等の不備に起因する場合。
- ⑧ 引渡し後の操作誤り、または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合。
- ⑨ お客様による組立、施工、修理、改造、メンテナンス等に起因する不具合。
- ⑩ 使用に伴う接触部分の磨耗、傷、塗装の剥離や時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質や変色、メッキの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合。
- ⑪ 実用化されている科学や技術では予測や予防が不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑫ 犬、猫、鳥、鼠など小動物をはじめ、ゴキブリ、蜘蛛などの昆虫の害による不具合。
- ⑬ 機能上支障のない音、振動など感覚的現象。
- ⑭ 犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。
- ⑮ その他不具合の原因が第三者にある場合。

■保証開始時期

保証期間を経過した後の修理および交換は有料とさせていただきます。販売・施工後の引渡し日が特定できる書類がない場合は勝手ながら商品の製造年月日を保証期間の目安とさせていただきます。保証期間・保証内容に関してご不明な点がございましたらお問い合わせ、ご相談ください。

小松電機産業株式会社 お客様24時間サポート

東京支社: 東京都港区浜松町1丁目18-13 高桑ビル5F TEL 050-3161-2483 FAX 050-3161-3841
 本社: 島根県松江市乃木福富町735-188 TEL 050-3161-2487 FAX 050-3161-3844
 大阪営業所: 大阪府東大阪市中新開2-6-37 COMPLAZA7-チ TEL 050-3161-2484 FAX 050-3161-3842
 KOMATSU KOREA: KOFOMO Techno Center 2-718, 341, Gongdan 1-daero, Siheuhg-si, Gyeonggi-do, Korea(1289-5, Jeongwang 1-dong) ホームページ: <http://www.komatsuelec.co.jp>
 TEL 82-31-498-6655 FAX 82-31-498-6019

①緊急時の脱出方法

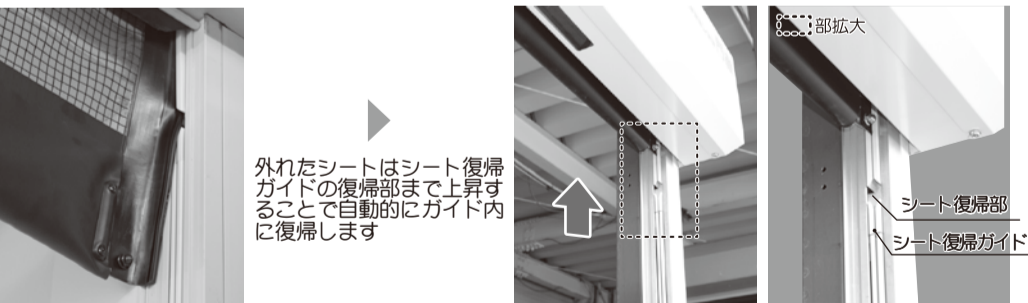
シャッターが全閉状態で停電した際の緊急脱出は、シート下端部を真上に持ち上げることで、シートはチューブガイドから外れ、通り抜けることができます。



- ① シート下端部を持ちます。
- ② 真上方向に持ち上げることでシートはチューブガイドから外れます。
- ③ シートを滑り通過します。外れたシートは以下のシート復帰方法にて再度上限位置まで上げ復帰します。

②シートがサイドフレームから外れた場合

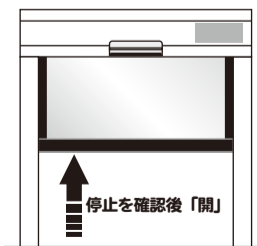
車輻の接触などにより、サイドフレームからシートが外れた場合は以下のシート復帰方法にて再度上限位置まで上げ復帰します。*シート復帰部より上に上限位置がないと復帰しません。(ECOモード運転は解除してください。)



③動作中にシートが外れた場合

シート復帰方法

サイドフレームからシートが外れた際は手動モードにし、右記操作方法に従って復帰させてください。



- 1点の場合**
- を連続で2回押すと上昇途中で停止します。停止確認後再度 ● を押すと中速で上昇し復帰します。
- 3点/操作パネルの場合**
- ▲ → ● の順で連続して押すと上昇途中で停止します。停止確認後再度 ▲ を押すと中速で上昇し復帰します。

シート復帰後は、チューブやチューブガイドなど破損していないか確認し、シャッターがスムーズに動作することを確認してください。

シート復帰部より下で上限位置を設定すると外れたシートは復帰しません。上昇停止位置はシート復帰部より上で設定してください。またシートが外れた状態で下限位置から通常スピードで上昇させると、チューブが故障する可能性があります。

警告 シート・チューブ部・シート復帰ガイド・チューブガイドなどに破損がある場合や異音・動作に異常が見られる場合は、ご使用を止め速やかにお買い上げの取扱店にご連絡ください。そのまま使用すると思わぬ事故や故障につながる場合があります。

